



笠 山

阿久根市立三笠中学校
学校便り 平成31年度 4月号

校訓
自主
協調
持続

生活実践目標
美:場を清める
礼:礼を正す
時:時間を守る

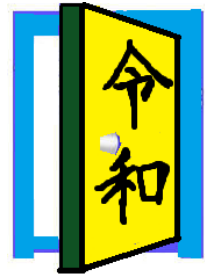
学校教育目標
未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

キャッチフレーズ
あいさつ 返事 チーム三笠

平成から令和へ 「激動の時代」を生き抜く生徒を育てるため、本年度もよろしくお願いいたします！

学校長 四元 清路

新年度がスタートしました。本年度は4月までが平成、5月からは令和となります。今の生徒たちが社会の中心となって活躍する令和はいったいどんな時代になるのでしょうか？一言で言うならば「激動の時代」ではないかと私は思います。人工知能（AI）の進化に代表される加速度的な技術革新、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展等により、社会構造や雇用環境は大きく変化し、「10～20年後は今ある職業の50%はなくなっている」とも言われます。このような中、学校教育には、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していく力や、様々な情報を見極め知識の概念的な理解を実現し情報を再構成するなどして新たな価値につなげていく力、複雑な状況変化の中で目的を再構築することができるようにする力等が求められています。このことを踏まえ、本校では「三笠中での3年間の教育を通じ、生徒一人一人に自信を育て、夢や希望を持ち、自分の未来（人生）を拓いていける資質（学力・人間性・健康・体力）を育てたい！」そんな強い思いで本年度の学校教育目標を「未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成」とし、重点目標に「確かな学力の定着」、「豊かな心の育成」、「健やかな体の育成」、「信頼される学校づくり」を掲げました。また、「あいさつ 返事 チーム三笠」をキャッチフレーズに、礼儀正しく元気があり、お互いを大切にする生徒を育てたいと考えています。



4月8日の始業式・入学式では引き締まった表情の生徒を前に次のような話をしました。

今日から新年度がスタートした。クラスのメンバーが変わった。教室が変わった。担任の先生、教科担の先生も変わった。そして、新入生を迎え、三笠中生徒全体も変わった。このように今までの環境が変わると緊張もするが、気持ちも新たに、やる気も出てくるものだ。変わることを英語で「Change」と言うが、「g」を「c」に変えると「Chance」になる。



過去を変えることはできない。しかし、未来は違う。どんな1年になるのかは、君たち自身がどんな行動をとっていくかで決まってくる。それが、自分の未来を自分の力で切り拓いていくことなのだ。あることをきっかけに、気持ちや心を良い方に入れ替えることを「心機一転」と言う。新年度のスタートはこれまでの自分を変えるチャンスでもある。ヤル気と行動で自分の未来を変えていこう！

生徒たちからは新しい1年に向けた沸々とした熱気が感じられました。教育は学校と家庭の連携があってこそ大きな力を生み出せるものです。変化の激しい社会の荒波の中でも希望を持ち、たくましく生き抜き、これからの日本を担う三笠中生を育てるため、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

2019 三笠中学校の職員です。どうぞよろしく！ 校長：四元 清路 教頭：阿部 康夫

学年	担任等	氏名	担当教科	学年	担任等	氏名	担当教科
1 年 部	学年主任	満菌 誠	社会	3 年 部	学年主任	南 英里佳	国語・美術
	1組担任	濱本 陽一	数学		1組担任	永田 豪	保健体育
	特支担任	重久 浩崇	音楽・美術		2組担任	宇宿 貴裕	数学
	副担任	権藤 桐人	英語		副担任	淵脇 哲也	英語
2 年 部	学年主任	茅野 武史	理科	養護教諭	楠元 政江	学校図書館嘱託員	松永 佳子
	1組担任	宮内 悠子	国語	事務職員	川畑 空大	学校用務員	松田 幸次
	2組担任	上堀内良晃	数学	特別支援教育支援員	福浦真理子		
	特支担任	山元 克郎	理科	※ 技術：外城隼輔（阿久根中より授業日のみ来校） 家庭：上 和子（非常勤講師：授業日のみ来校）			
	副担任	堀口 文悟	保健体育				